



この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の内容で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

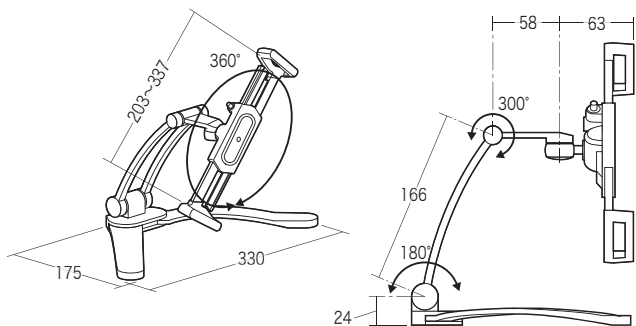
組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
壁などに取付ける場合は別途、プラスドライバー、電動ドリル、プラスチックハンマー、
木ネジ2本、アンカー2個

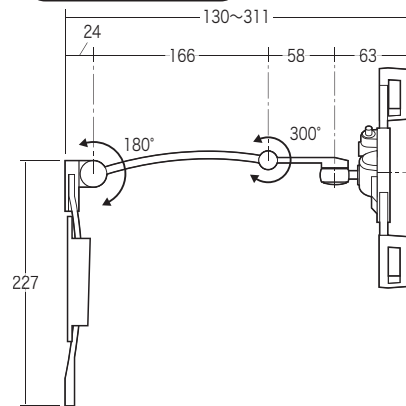
完成図

置いて使う場合



対応タブレットサイズ：7.9~13インチ、厚さ8mmまで

壁などに固定する場合



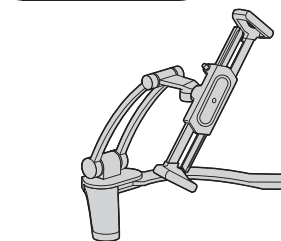
必ずお守りください

本製品を壁などに固定するには特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

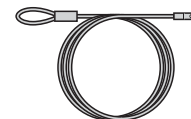
- ※販売店様・工事業者様へ
- 組立説明書をよく理解していただいた上で取付けてください。
 - お客様の安全のため、専門的に壁面を診断のうえ、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて取付けてください。
 - 組立説明書で指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。
 - 取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
 - 本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面にネジ穴、アンカーが残ります。ご了承ください。

組立て部品

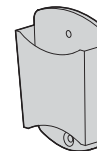
使用ボルト



①タブレットスタンド×1個



③セキュリティワイヤー×1本



②壁掛けホルダー×1個



④鍵×2個



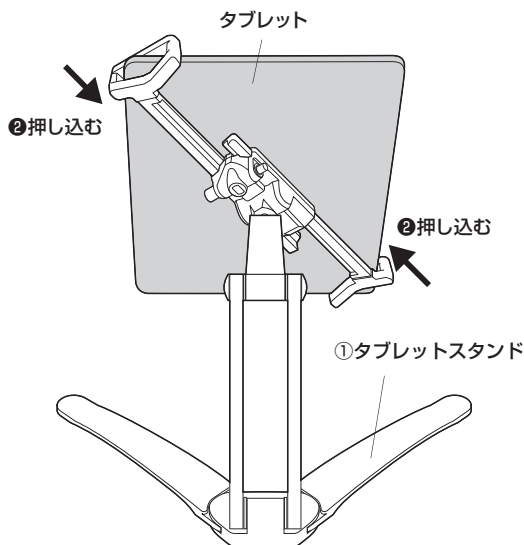
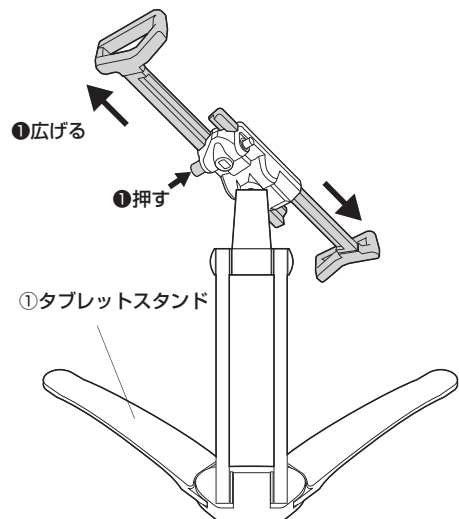
⑥六角レンチ×1本

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(200-SL062など)と上記の部品番号(①~⑥)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。

タブレットの取付け方法

① ボタンを押しながら、片方のホルダー部を引いて広げます。

② ホルダー部を押し込んでタブレットの角はさみます。

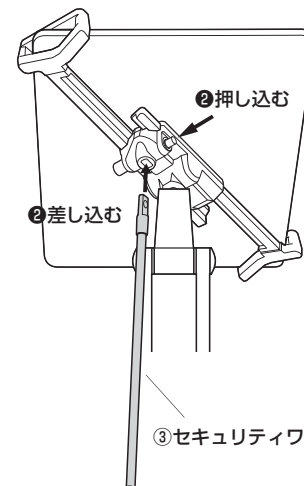
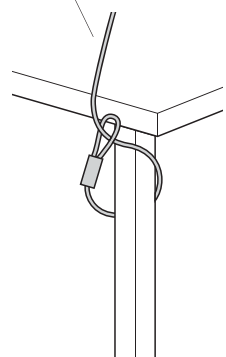


施錠方法

① ワイヤーを机の脚などに巻付けます。

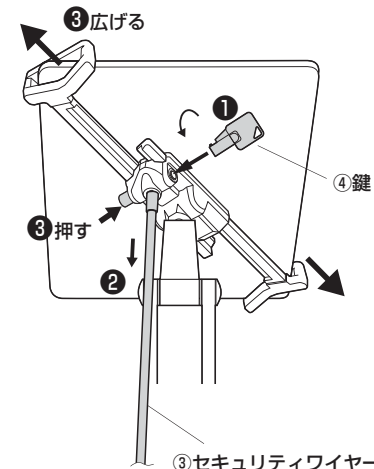
② セキュリティワイヤーを差し込みボタンを押し込んで施錠します。

③ セキュリティワイヤー



解錠方法

- ① 鍵を差し込み、回して解錠します。
- ② セキュリティワイヤーを外します。
- ③ ボタンを押したままホルダーを引き、広げてタブレットを外します。



壁掛けホルダーの取付け方法

必ずお守りください

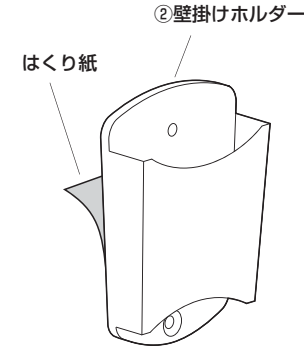
壁面はタブレットと本製品の合計重量の5倍の荷重に耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。
本書に記載してある取付け方法を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて工事してください。

- ※壁の材質や強度などが不明な場合は取付け工事業者などにお問い合わせください。
- ※使用する木ネジ、アンカーは十分な強度を確保できる適切なサイズのものを使用してください。
- ※また、本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面に取付け穴、アンカーが残ります。ご了承ください。

1 壁掛けホルダーの取付け位置を決めます。

①壁掛けホルダーのはくり紙を剥がして取付け位置に貼り付けて仮止めします。



②壁掛けホルダーにタブレットスタンドを差し込み位置を確認します。

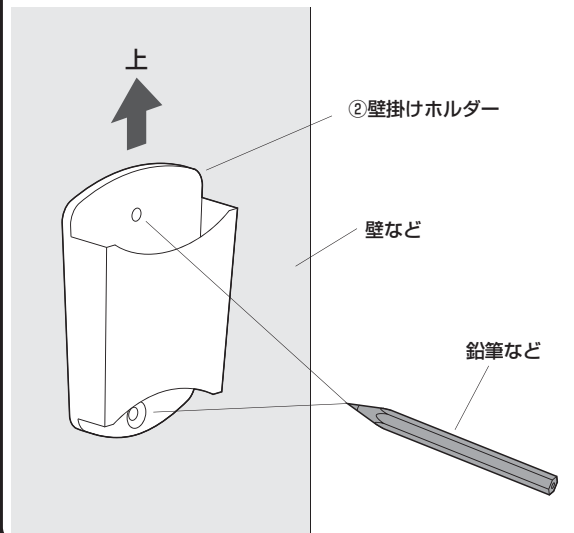


注意
両面テープで貼った状態で使用し続けしないでください。本製品が脱落して、ケガや破損の原因となります。

横から見た図

2 壁掛けホルダーの穴位置に印を付けます。

タブレットスタンドを取外し、穴位置に印を付けます。

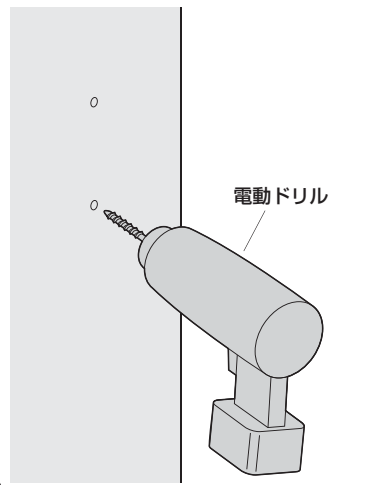


3 壁面などに壁掛けホルダーを取付けます。(壁の内部構造により取付け方法が違います)

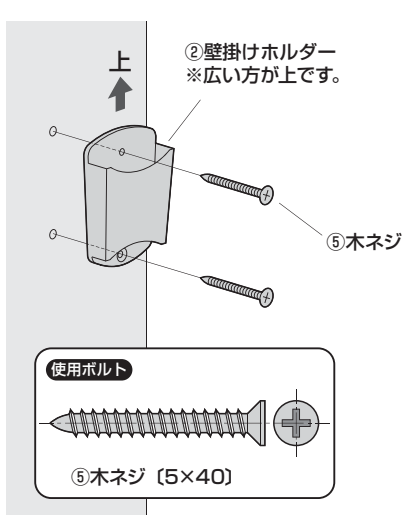
※必ず壁の内部に芯材がある部分に取付けてください。

※壁に芯材が入っている場合
(石膏ボードや空洞がある材質の場合は芯材のある場所に合わせて取付けます)

①ドリルを使い、印を付けた場所に直径3.5~4mm、深さ約25~30mmの下穴をあけます。

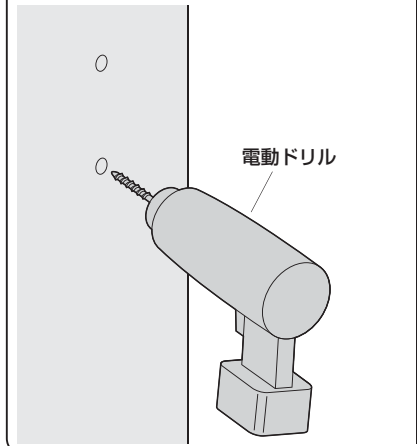


②壁掛けホルダーを木ネジで固定します。

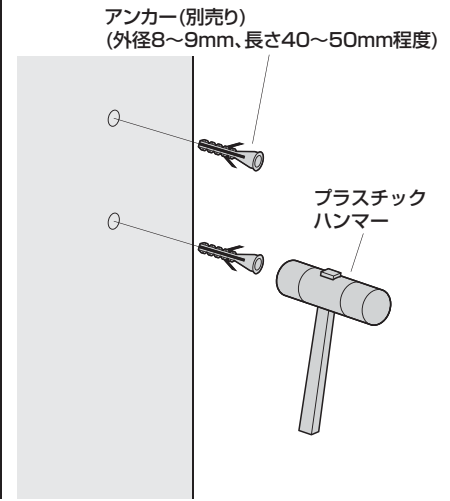


※コンクリートの壁の場合

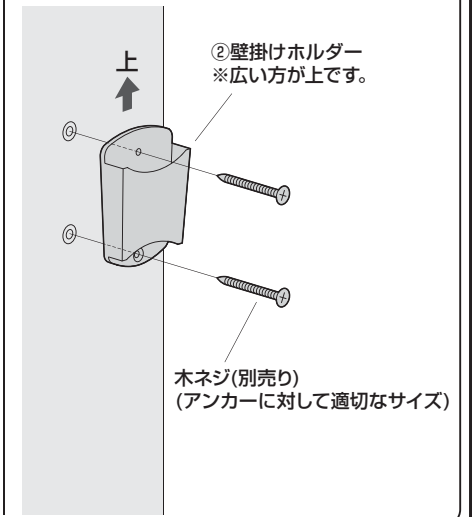
①ドリルを使い、印を付けた場所に直径8~9mm、深さ約40~50mm程度の下穴をあけます。
※使用するアンカー(別売り)に対して適切なサイズ、深さの下穴をあけてください。



②プラスチックハンマーなどでアンカーを下穴に叩き入れます。



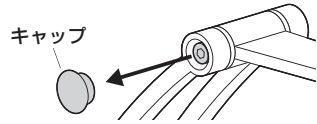
③壁掛けホルダーを木ネジで固定します。



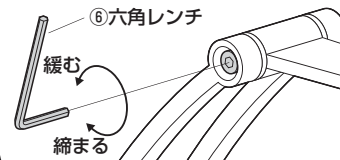
各部の調節方法

アームの動きが固すぎたり、
緩すぎたりする場合は、下記の手順で
調節します。

①キャップを取外します。

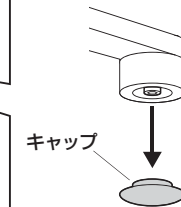


②六角レンチでボルトを回して固さを
調節します。



アームの動きが固すぎたり、緩すぎたりする場合は、下記の手順で
調節します。

①キャップを取外します。



②六角レンチでボルトを回して固さを
調節します。

